



岩野田・岩野田北

コミバス通信

第5号

【編集・発行】岩野田・岩野田北地区コミュニティバス等運営協議会

【発行日】令和元年11月1日

岩野田・岩野田北地区のコミュニティバス

出発進行!! ぐるっと



▲来賓の柴橋市長はじめ、愛称募集作品の表彰者も参加し、テープカットが行われました。(撮影：荒正雄)

9月2日 出発セレモニーを行いました。

出発式の会場は、バロー栗野店北駐車場。天气に恵まれ、準備は午前7時半頃から地元ボランティアの参加を得て、テントや紅白幕の設営が始まりました。午前8時30分の始発第1便には、バローの停留所から7人の方々に乗車。その後、栗野台で1人、スギ薬局で2人、神明神社で2人の計12人を乗せ、右回りの岩野田北ルートで再びバローへ戻りました。全員が降車して式典に合流。コミバス通信をご覧になって集まれたのでしょうか、地元住民約80人が参加し、神谷委員の司会で8時50分に開式。主催者の松久運営協議会会長の挨拶、来賓の柴橋市長の挨拶の後、愛称募集の優秀作品受賞者の皆さんに表彰状が渡されました。テープカットに移り、運営協議会の会長、副会長はじめ、柴橋市長、助川バロー店長、小中学校長、そして5名の受賞者の皆さんによりテープカットが行われました。満員の「ぶらっとバス」は、みんなに見送られて岩野田ルートへと出発、服部副会長の挨拶で無事式典は終了しました。

この日1日のバス乗車者はご祝儀の意味もあってか、89人に上りました。

参加していただいた皆さん、ありがとうございました。

(取材：宮田尚雄)



▲バロー駐車場を出発した始発便
(9月2日8時30分)

ALBUM



出発式当日 カシャッ!

皆さんの協力で行発式が、来賓はじめ多くの方々の参列のもとに、華やかに挙行されました。会場には、この日を待ちわびた方々が運行開始の瞬間を見届けました。

▶左から、運営協議会を代表して挨拶する松久岩野田北自治会連合会長と服部岩野田自治会連合会長。来賓を代表し、出発式の看板を背に挨拶する柴橋市長。



▲愛称募集の優秀作品の表彰式



▲多くの皆さんが集まってくださいました

乗車体験談

乗りました!!

中学生以上 100円
小学生50円

「ぐるっと」バスに乗って

岩田貞子さん(三田洞東)

住民待望のコミバスが開通、「ぐるっと」という素敵な名前。早速「ぐるっと」に乗ってみた。いつも見慣れている美しい万緑の山々、豊作の田園風景、斬新なデザインの建物、立派な寺の屋根、路傍の草花等、走り行く窓外の眺めは、格別に目を楽しませた。

運賃は百円。そのうえ高齢者に気配りのバス停は本当に嬉しい。スーパーや医院、薬局等の前に設置され、なにより便利である。大きな買い物袋を持って、「お願いします」と笑顔の人。「ありがとうございます。ありがたいね」と感謝の言葉。地元の友達4、5人、若い娘さんなど、なごやかな話の弾む車内だった。全路線を初めて試乗して見た感想は、この「ぐるっと」を住民が一人でも多く利用してこそ、未来に向けてさらなる発展が…心から祈念したいと思う。(9月9日)

乗車体験記

松久道春さん(栗野)

土曜日、午後2時44分の「ぐるっと」バスに、城北高校前から乗りました。バスの中は席が埋まっているようでしたが、後ろの方で席を空けてもらって座ることができました。

集会場前、東公民館前で降りる人があり、神仏温泉では乗る人がありました。岩砂病院を回り、岩崎の方へと戻りました。しもて歯科、ほっともつで乗る人があり、私はトミダヤさんの所で降り、少し買い物をして帰りました。

乗ってみて、三田洞東～三田洞～岩崎と狭い住宅の間の道を通って行くバスに親しみを感じました。それは、人々の暮らしの様子が伝わってくるように思えたからです。乗っている人々も年配の方、若い人と子供さんなど、いろいろな年齢層の方々があり、利用する人に広がりがあることも感じました。(9月7日)

さっそく乗り込んだぐるっとバスを、みんなで手を振り、拍手して送りだし、運行を祝いました。



▲ぐるっとバス全景と式典後の出発便に乗り込む人々。マスコットのイラストは、鳥羽川に生息するカワセミをモチーフにした「幸せの青い鳥」。

ぐるっとバス搭乗記

小野島建一さん(栗野東)

「ぐるっと」バス出発式に参加し、まず、左回りの岩野田コースに乗車。トミダヤ三田洞店停留所で、3人の女性が乗り込み、「このバスは、みわっこバスでしょ?」と、乗り間違いが判明。運転手さんは、三田洞大橋で、「もうすぐ、みわっこバスが来るから」と言って、三人は降車。その後、サンマートで一人のご婦人が買い物袋を持って乗ってこられた。ご婦人は「団地7棟南」で降車され、終点までは私一人になった。次に、14時10分の右回りの岩野田北コースを試乗したが、最初から最後まで私一人。運行までに、多くの皆さんのご苦勞があつて実現したこのバスを、一人でも多くの皆さんが利用し、活気ある「ぐるっと」バスに育てていこうではありませんか。老いも若きも、共に住み良い活力ある地域づくりに役立つと思います。(9月2日)

空高しまちからまちへぐるっとバス

ぐるっと

に、さっそく乗車した皆さんに、感想を寄せていただきました。

ぐるっとバスに乗って

神谷和美さん(岩崎)

岩野田村が岐阜市に合併して70年。節目の令和元年に「ぐるっと」バスの試行運転が始まり、高齢者おでかけバスカードを使って、バロー栗野店から最初の一歩バスに乗って、岩野田北・岩野田ルートぐるっと一周しました。

路線バスの通らない住宅街を縫うようにバス停からバス停へ回って行きます。乗車してきた方は高齢者の方が多く、待ちに待ったバスで本当に嬉しそうでした。

帰宅してから、今度は下岩崎発10時31分の「ぐるっと」バスに乗って、今井整形外科へ行き、帰りも「ぐるっと」バスを利用しました。

今は車を運転していますが、高齢者運転の事故多発で免許証の返納のことを考えると、元気なうちにコミュニティバスに乗って、車のない生活に慣れておきたいと思っています。(9月2日)

待ちわびていたコミュニティバス

吉元洋代さん(栗野台)

待ちわびていたコミュニティバスが、9日2日から運行に！多くの方々のご尽力によりこの日を迎えることができ、本当にありがとうございます。

私は2年前に自転車に乗って転倒、骨折してから自転車をやめましたが、買い物などの重い物は、周りの人に助けられていました。

「ぐるっと」バスは、病院・銀行・公共施設、スーパーマーケット等、目的地の前まで行くことができるので、本当に便利だと思います。

また、停留所から停留所までの距離が短いのも、うれしいですね。

2日の運航開始の日から14日までの間に、バロー栗野店へ5回、サンマートへ1回、「ぐるっと」バスを利用しました。

このバスを通して、人と人のつながりが、自然に広まればいいなと、少しホッコルした気分でした。

停留所・ルート図、時刻表は、8月に発行・配布しましたが、お持ちでない方は岩野田、岩野田北公民館にあります。なお、神仏温泉の定休日は、「三田洞神仏温泉」停にはいきませんのでご注意ください。



わたしの時刻表



よく使うバス停と時刻をメモしておく便利です。

1 時刻表

【バス停】

往き	発	:	:
	着	:	:

【バス停】

帰り	発	:	:
	着	:	:

【バス停】

2 時刻表

【バス停】

往き	発	:	:
	着	:	:

【バス停】

帰り	発	:	:
	着	:	:

【バス停】

涼しくなって、おでかけには格好の季節。 残暑が厳しかったですね。暑さが和らぐにつれ、利用者数も増加。行楽シーズンを迎え、買い物、通院や路線バスへの乗り継ぎのほかにも、地域の名所を巡ってみても楽しいですよ。多くのご利用をお待ちしています。

【利用実績】

- 9月2日～30日(運行日数 23日) ○人(内訳?) 平均○人/日
- 10月1日～15日(運行日数 12日) ○人(内訳?) 平均○人/日

目標 ○人以上/日

編

集

後

記



地域が主役 みんなが主役



出発式では、テントの周りを紅白の幕を張り、雰囲気は大いに盛り上がりました。この幕は、三田洞東自治会連合会からお借りしました。末洞川の桜まつりでは、飲食コーナーを囲むように張り、夏祭りでは盆踊りのやぐらに張り巡らしているものです。ありがとうございました。(北潟睦郎)

8月20日に行われた岩野田コースのバス停設置は、運営協議会のメンバーで行いましたが、翌21日の岩野田北コースのバス停設置には、老人会有志の皆さんの協力を得ました。また、出発式前日のテントの点検作業、机、いすの運搬にも力をお貸しいただきました。ありがとうございました。(宮田尚雄)

○月から○月まで、側溝工事のため、八幡洞への運行は休止します。時刻表には影響がありません。



(紙面レイアウト:橋本直樹)